

わたしの議会。



令和5年3月31日 城山公園にて

鳥羽市議会各種SNS



とば市議会だより 目次

1月23日会議報告	2	3月会議一般質問	8～11
3月会議議案質疑	3	議長定例記者会見	11
3月会議常任委員会報告	4～6	行政常任委員会視察報告ほか	12
3月会議議員別表決結果	7	きらり輝く人達	13～14

議会報告

1月23日に「令和4年度鳥羽市一般会計補正予算（第10号）」の議案1件を審議しました。

予算決算委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

議案第56号 令和4年度 鳥羽市一般会計補正予算（第10号）

〈主な補正予算の内容と質疑応答〉

● 放課後児童健全育成事業（利用者の送迎を行うにあたり、安全管理を徹底することを目的に、放課後児童クラブの送迎車2台に置き去り防止用安全装置を装備するための費用を補正）

…40万円

- 問** ワンボックスカーに安全装置を装備するのは過剰設備とらないか。
- 答** 子どもは予測不能な行動をすることから、整備しておいた方がよいと考えた。
- 問** 装置の設置によりブザーのために確認することにならないか。
- 答** 車両メーカーとも確認しながら予算内でどのようなものが設置できるか検討したい。

● 伴走型相談支援等事業（妊娠期から出産・子育てまで一貫して支援する「伴走型相談支援事業」と妊娠の届出時に5万円、出生後の面談等終了時において5万円（計10万円）を給付する「出産・子育て応援給付金事業」を併せて実施するための費用を補正）

…908万1000円

問 支給に係る周知はどのように行うのか。

答 広報2月号及びHPで周知する。

意見 周知については、広報・HPだけでなく、小児科等でも行っていただきたい。



令和5年1月23日会議

議員別表決結果

○：賛成 ×：反対
-：欠席もしくは棄権

議案番号	議案名	議決日	審議結果	南川則之	濱口正久	瀬崎伸一	片岡直博	奥村敦	河村孝	山本哲也	中世古泉	木下順一	戸上健	浜口一利	坂倉広子	世古安秀	坂倉紀男
56	令和4年度鳥羽市一般会計補正予算（第10号）	1月23日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長につき採決なし	○	○	○	○	○

議会報告

令和5年度鳥羽市一般会計予算ほか、鳥羽市個人情報の保護に関する法律の施行等に関する条例の制定についてなど、執行部提案議案32件、諮問1件、発議4件を審議しました。

・議案質疑・

議案第57号
令和5年度鳥羽市一般会計予算

浜口一利

社会資源の最適化には
抵抗感があるが市長の考えは

市長
参考にし、プラス面に変えるためにしっかりと説明していきたい

問 本市の就業者のうち、他の市町に常住する人は3472人(※1)、転出意向調査で市外へ移りたいと回答している30歳代は34.2%(※2)と最も高いです。今年度予算での定住策についてお聞きします。

答 市長 地域づくり推進事業に取り組み、地域共生社会実現に向けて本格的にやっけていきたいです。

問 社会資源の最適化とありますが、人口減少過程にある鳥羽市ではこれまで築き上げてきたものを小さくしていくような感

令和5年度当初予算の概要

令和5年度予算の規模は、一般会計、特別会計及び企業会計で総額214億320万円となり、前年度と比べ10億2,770万円(5.0%)の増となっています。

一般会計では、前年度より8億5,000万円(7.3%)増の124億6,000万円となっています。

また、特別会計では前年度より2億2,650万円(3.2%)増の総額72億4,700万円となり、企業会計では前年度より4,880万円(2.8%)減の16億9,620万円となっています。

答 市長 参考にさせて頂き、プラス面と変えていくためにしっかりと説明していきたいです。

※1 第六次鳥羽市総合計画前期基本計画より
※2 令和3年度市民アンケート調査結果より

全会計当初予算の規模

(単位：千円・%)

	令和5年度	令和4年度	前年度比較		
			増減額	伸率	
一般会計	12,460,000	11,610,000	850,000	7.3	
特別会計	国民健康保険事業	2,900,000	2,900,000	0	0.0
	介護保険事業	2,820,000	2,745,000	75,000	2.7
	定期航路事業	800,000	665,000	135,000	20.3
	特定環境保全公共下水道事業	160,000	165,000	△5,000	△3.0
	後期高齢者医療	567,000	545,500	21,500	3.9
	小計	7,247,000	7,020,500	226,500	3.2
企業会計	水道事業	1,696,200	1,745,000	△48,800	△2.8
	合計	21,403,200	20,375,500	1,027,700	5.0

常任委員会報告

● 各常任委員会に 28 議案が付託されました。

行政常任委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

議案第72号 鳥羽市火葬場の設備及び管理に関する条例の一部改正について

〈主な内容〉
● 堅神火葬場の霊安室（冷蔵庫）の運用を開始するため、所要の改正を行う。

区分		単位	使用料		
			市内	市外	
火葬炉	死体	12歳以上	1体	8,000円	50,000円
		12歳未満 (死産児を含む。)	1体	5,000円	30,000円
	身体の一部、改葬	1件	5,000円	30,000円	
和室		1回	1,000円	2,000円	
霊安室		1日	1,000円	2,000円	

問 霊安室の運用はこれまではどうしていたのか。

答 行旅死亡人用に健康福祉課所の遺体用冷蔵庫が置いてあったが、警察と海上保安部がそれぞれ冷蔵庫を設置したことで、行旅死亡人用として使うことがなくなった。そのため、一般の方々に対し有効活用したく、今回条項として付け加えた流れである。

議案第77号 指定管理者の指定について（鳥羽市立海の博物館）

〈主な内容〉

- 指定管理者 鳥羽市浦村町大
吉1731番地68
公益財団法人東海水産科学協会 理事長 石原 真伊
- 指定管理期間 令和5年4月1日～令和8年3月31日

問 現管理者を再度指定する利点について、どういうところに経費面からの効率性があるのか。

答 これまでの経緯から人的に見ると、学芸員の人件費や

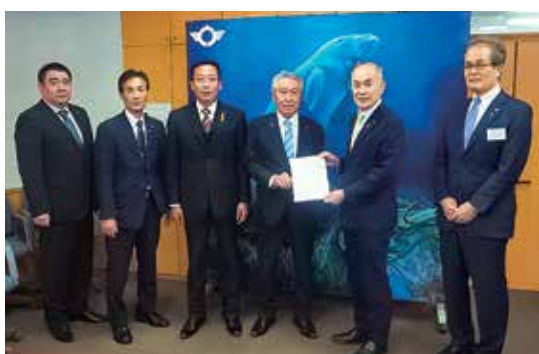
事務職員の人件費等も含めて800万円で委託できるというのは、非常に効率的だと思っている。来年度からは電気代や人件費について増加を見込んでいるが、まだまだ将来的に見ても安いと思っている。



提言書の提出

行政常任委員会では令和3年6月より「都市計画及びまちづくり」、「デジタル化」、「遊休未利用地の活用」の3つのテーマについて、3班に分かれそれぞれ所管事務調査を行ってきました。

「都市計画及びまちづくり」、「遊休未利用地の活用」については、昨年9月に提言を行ったところですが、この度、「デジタル化」についても調査が完了したことから、3月24日本会議終了後に所管事務調査結果に基づく提言書を市長に提出しました。この提言書についてはホームページでも公開しています。（内容の詳細は左のQRコードからご覧いただけます）



行政常任委員会提言書受け渡しの様子

予算決算委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

毎日の審査終了後に「振り返り」を行い、委員間討議によって論点、争点を洗い出しました。以下、委員全員で合意した指摘、意見、要望に関して報告します。

議案第57号 令和5年度鳥羽市一般会計予算

【政策推進・調整事業】

現状では市民には「コンパクト」のイメージがなく、本来の趣旨がしっかりと伝わるよう情報発信の仕方を工夫してほしい。

【ふるさと納税推進事業】

目標を9億円としたことを評価したい。しかし、新たに自主財源の確保に向け、企業版ふるさと納税の推進に踏み出したことは評価するが、目標金額が500万円と少なく、市長のトップセールスによる

継続した取組みが必要である。企業と行政のマッチングイベントへの参加や、旅先でのふるさと納税についての調査をより深く進めるべきである。

【地域づくり推進事業】

活動の掘り起こしやアプリの活用による「見える化」を図ることは、地域で既にかなりの数の団体が活動している中で、「つながり」を作ることや、できていない事業を行っていくに当たり可能性があると感じる。しかし、高齢者も多く、リンクし難いため、場合によってはアプリにこだわることなく、市民にとってわかり易くなるよう、しっかりと調整してほしい。



【鳥羽への移住・定住応援事業】

若い世代へのPRに着手するのはよい取り組みである。そのためには鳥羽の魅力を創出すべきであり、若い世代に対し、子育てと教育の拡充に努めていただきたい。

【地域交通事業】

麻生の浦大橋通行止めに係る臨時運行について、市民への告知をしっかりとしてほしい。また、循環便の検討にあたっては、かもめバスと電車・定期船だけに限って考えるのではなく、スクールバスや福祉バスも含め、いろいろな形を模索し、新しい交通体系の見直しを図っていただきたい。

【地震対策推進事業】

津波避難路整備事業は、自治会からの要望の全てに応えるためには、本来であれば数年をかけて行う事業であるので、財源の確保も含め、しっかりと周知し、自治会に納得してもらえるよう協議してほしい。



【住民基本台帳事務】

マイナンバーカードの普及が進んできているが、これまで以上の普及はより困難になると想定されるので、他の部署とも連携して全庁的に取り組む必要がある。普及が目的ではなく、市民の幸せ・利便性の向上が重要であるので市民にもメリットがわかるような工夫を考えてほしい。

【地域共生社会推進事業】

まちトークにおける課題解決に向け、しっかりと広報活動を行い、地域力の強化につなげてほしい。

【へき地診療所運営事業】

鏡浦地区での医療Maas（マース）実証調査の実施を評

価するとともに、よい方向で事業化できるよう、調査だけで終わらせず、継続できるようがんばってほしい。

【漁業者応援事業】

• データの蓄積が目的ではあるが、牡蠣のへい死に関しては緊急に対応が必要であることから水産研究所等とも連携し、早急な対応をお願いしたい。また、支援事業についても拡充を含め、継続してしっかりと取り組んでいただきたい。

【種苗放流事業】

• アワビのへい死問題もあることから放流方法も含め、引き続き研究を進めてほしい。



【鳥羽うみ文化推進事業】

• レッドデータブックの作成を評価するとともに、その発展性が大きく期待されることから、しっかりと活用してほしい。

【中央公園施設整備事業】

• 芝生広場の整備による屋外ステージの利活用を力を入れ、市民がより楽しめるよう事業を展開してほしい。

【離島救急患者搬送費補助事業】

• 燃料費高騰に対応を図っているものの、根本的な解決に向け今後とも調査・研究を進めるべきである。

【海洋教育推進事業】

• 鳥羽市のポテンシャルを活かしたすばらしい事業であり、波及効果も期待できることからぜひとも力を入れていただきたい。

【文化財保存推進事業】

• 旧鳥羽小学校の整備にあたって、保存活用計画策定時と状況が変化してきているため、

今一度立ち止まり、その見直しについても検討してほしい。

議案第60号 令和5年度 鳥羽市定期航路事業特別会計予算

【船舶建造費】

• 当初の想定とは異なるが、これから設計段階に入るにあたり研究を進めてほしい。また、船舶の建造だけでなく、さらなる経営改善にも努めていただきたい。



人事

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることに同意

中村 孝氏

農業委員会の委員の任命について同意

尾崎 勘七氏

討論

議案第57号 令和5年度鳥羽市一般会計予算

戸上 健 議員 ≪ 反対 ≫

議案第64号 鳥羽市個人情報の保護に関する法律の施行等に関する条例の制定について

戸上 健 議員 ≪ 反対 ≫

議案第65号 鳥羽市情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について

戸上 健 議員 ≪ 反対 ≫

議案番号	議案名	議決日	審議結果	南川則之	濱口正久	瀬崎伸一	片岡直博	奥村敦	河村孝	山本哲也	中世古泉	木下順一	戸上健	浜口一利	坂倉広子	坂倉紀男	世古安秀
57	令和5年度鳥羽市一般会計予算	3月24日	可決	○	○	○	○	○	○	○	3月6日 辞職のため表決なし	議長につき表決なし	×	○	○	○	○
58	令和5年度鳥羽市国民健康保険事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
59	令和5年度鳥羽市介護保険事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
60	令和5年度鳥羽市定期航路事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
61	令和5年度鳥羽市特定環境保全公共下水道事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
62	令和5年度鳥羽市後期高齢者医療特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
63	令和5年度鳥羽市水道事業会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
64	鳥羽市個人情報の保護に関する法律の施行等に関する条例の制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○			×	○	○	○	○
65	鳥羽市情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○			×	○	○	○	○
66	鳥羽市半島振興対策実施地域における固定資産税の特例措置に関する条例等の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
67	鳥羽市子ども・子育て会議条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
68	鳥羽市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
69	鳥羽市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
70	鳥羽市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
71	鳥羽市国民健康保険条例等の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
72	鳥羽市火葬場の設置及び管理に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
73	指定管理者の指定について(桃取コミュニティセンター)		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
74	指定管理者の指定について(畔蛸コミュニティセンター)		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
75	指定管理者の指定について(船津コミュニティセンター)		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
76	指定管理者の指定について(鳥羽大庄屋かどや)		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
77	指定管理者の指定について(鳥羽市立海の博物館)		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
78	相互救済事業の委託について		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
79	令和4年度鳥羽市一般会計補正予算(第11号)		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
80	令和4年度鳥羽市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)		可決	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
81	令和4年度鳥羽市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
82	令和4年度鳥羽市定期航路事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
83	令和4年度鳥羽市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
84	令和4年度鳥羽市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
85	農業委員会の委員の任命について	3月31日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
86	鳥羽市市税条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
87	鳥羽市都市計画税条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
88	鳥羽市国民健康保険税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
諮問1	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	3月10日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
発議6	中世古泉議員に対する議員辞職勧告決議について	3月 1日	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○		
発議7	鳥羽市議会個人情報保護条例の制定について	3月24日	可決	○	○	○	○	○	○	○	3月6日 辞職のため表決なし	○	○	○	○	○	
発議8	鳥羽市議会会議規則の一部改正について	3月31日	可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		
発議9	鳥羽市議会議員政治倫理条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		

これが知りたい・ここが聞きたい

一般質問



3月6日・3月8日に6人の議員が一般質問を行いました。
質問と答弁の概要をお知らせします。

※一般質問、議案質疑の原稿は議員本人の文責です。

日程	議員氏名	項目
3月6日(月)	戸上 健	これまでの一般質問における指摘等に係るその後の対応について
	南川則之	本市の一人暮らしの高齢者を支える支援について
	濱口正久	離島における命の格差是正について 鳥羽市の子育て支援施策の拡充における地域共生社会実現の可能性について
3月8日(水)	世古安秀	市営定期船・かもめバスの「敬老パス」事業について 小中学生や高校生、女性等の声を市政のカタチにする方策について 人口減少・少子化対策の一環策として、若者が交流し出会える場づくりの推進について
	山本哲也	鳥羽市の人口減少にかかる施策について
	坂倉広子	離島における医療環境の整備、オンライン診療(遠隔医療)について 鳥羽市の離島における更なる救急搬送体制の確立について 発達性読み書き障害(ディスレクシア)について

子育て応援券、いきいき お出かけ券の復活を

市長

復活の予定はございません

問 とばっ子育て応援券、チャイルド

シート等購入費助成券復活の検討
はとなりませんでしたか。

答 市長 市独自のとばっ子育て応援

券や、チャイルドシート等購入費助成
券の復活予定はございません。

問 高齢者支援策のいきいきお出かけ券

復活の検討はとなりませんでしたか。

答 市長 以前の形での復活は難しいと

考えています。

問 認知症やうつ病対策としての補聴

器購入助成制度の検討はとなり
ましたか。

答 市長 他事業との優先度を勘案し

た結果、現時点ではまだ制度化は
難しいと判断しています。

問 都市計画税の税率の見直しはどのう

なりましたか。

答 市長 これから大規模な事業が見

込まれていることから、現時点で都

市計画税の税率を見直す予定はご
ざいませぬ。
中小企業振興条例の制定について、
検討した結果はとなりませんでしたか。

答 市長 市単独で条例化までせずと

も、しっかりとした方向性のもと、
市としての責務は果たさせているもの
と考えています。

問 市長が検討すると言った答弁の検討

結果が、我々議員に示されるべきで
はないかと思いますが、市長のご存
念はいかがですか。

答 市長 答弁内容の進行状況の結果

については、今回のように一般質問
で、あるいは予算決算常任委員会
にてご確認していただければと思い
ます。



戸上健

他市の議会答弁課題の進捗状況整理表

離島高齢者見守りのための 実証実験は



南川則之

市長

今回の実証実験に
ついては注目して
いるところである

問 離島高齢者見守りのためのコミュニケーションロボットを活用した実証実験とはどのようなものですか。

答 健康福祉課長 離島4島の高齢者宅へ設置し、高齢者の暮らしに寄り添うことで生活相談や安否確認、サービスの提供を行い、各種センサーを活用して自宅での生活リズムや活動量、温湿度等の状況をクラウド経由で可視化し、複合的に見守りを実施する調査を行いました。



離島高齢者見守りのための
コミュニケーションロボットを
活用した実証実験

問 前述のロボットを活用した今後の取組みはどのように考えていますか。

答 市長 関係者の評価を聞き、自分も高齢者になった立場を考えると一定の効果があると感じたところであり、今回の実証実験については注目しているところです。今後ICT技術の活用などで、コンパクトプラネットワークの取組みを進めていきたいと思っています。

問 65歳以上の1人暮らしや高齢者のみの世帯が年々増加する中、高齢者の支え合いの仕組みづくり推進のための行政の役割について、市長の考えをお聞かせします。

答 市長 人が網目のように繋がっていくことがこれからの鳥羽市には必要だと思っています。高齢者福祉でつなぐ、つながる、つなげるの各種取組みを推進して、支え合いや見守り、福祉サービスなどの支援に取り組んでいきたいと思っています。

離島における救急体制の フローチャート作成の進捗状況は



濱口正久

消防長

作成し、各関係機関に
周知を行った

問 離島における救急搬送体制のフローチャート作成の進捗状況についてお尋ねします。

答 消防長 各地区に合わせた離島救急搬送要請時フローチャートを作成し、各関係機関などに周知を行いました。

問 夜間や台風時、災害時に効果が期待できる消防分遣所の設置の考えはございますか。

答 消防長 各地区の今後の情勢を踏まえて検討していきたいと思っています。

「子育てに尖った施策」は地域共生
社会の実現につながるのでは

市長

実現可能性を検討していきたい

問 子育てしやすいまちになった場合、移住定住施策への波及効果はどうなりますか。

答 企画財政課副参事 子どもがいる世帯の移住において、「子育て」は

必須のキーワードであり、子育て支援施策の拡充は、移住定住の促進に波及すると考えます。

問 0歳児保育や24時間365日保育など、「子育てに尖った施策」は地域共生社会の実現につながると思いますが、市長の考えはいかがですか。

答 市長 「子育てに尖った施策」は共感できる面もあります。一方、慢性的な保育士不足から、保育現場はこれまで以上に厳しい状況にあります。子どもを預かる上で、安全安心な保育環境の整備が大前提となりますので、その上で利用者のニーズに資するサービスや代替案については、実現可能性を検討していきたいと思っています。



70歳以上の高齢者を対象に「敬老パス」事業を実施する考えは



世古安秀

市長

現在の市の状況からは厳しいと考えている

問 鳥羽市の70歳以上の高齢者数は何人ですか。

答 健康福祉課長 令和5年1月末現在の70歳以上の人口は5442人です。

問 離島の各町内会や高齢者から、定期船の運賃について、市長にはどのような声が届いていますか。

答 市長 ダイヤや料金など、具体的な要望もたくさんあります。離島で生活する課題については十分理解をしています。

問 70歳以上の高齢者は、50年以上鳥羽市のために働き、活躍してくれました。その人たちに感謝と敬意を込めると共に、市内の観光スポットにお出かけをする目的で、市営定期船とかもめバス運賃を無料にする「敬老パス」事業の実証実験を実施する考えはありませんか。

答 市長 現在の市の状況からは難しいと考えています。市民の交流や連携をすることは、高齢者の活性化に繋がりますので、しっかり取り組んでいきたいと思っています。



離島住民の足である市営定期船には、運賃の軽減が求められています。

小中高生・母親の声を行政に反映する方法は何か

市長

地域力アップ応援金を活用していただきたい

問 小学生、中高生、そして女性や母親の声を具体的に行政に反映するために、市民参加型の予算として、三重県が進めていた「みんなで作る予算」制度を行う考えはありませんか。

答 市長 課題解決に向けては、令和4年度から地域力アップ応援金を創設するなどしていますので、そういったものを活用していただければと思っています。

市民に希望を与えることは市長の役割では



山本哲也

市長

明るいことはあるので、伝え方だけだと思っている

問 新たに取り組んできた子育て支援策はどのようなものがありますか。

答 健康福祉課副参事 子育て支援センターでのLINEを活用した広報や育児相談は、他自治体と比較しても活用の面で一歩進んでいます。保育システムについては、保護者がスマートフォンから様々な手続きができるよう、積極的に進めてまいりました。

問 鳥羽の教育の特色や、位置づけについてお伺いします。

答 教育長 鳥羽市のタブレットの使用頻度は県内でも群を抜いて使われているという数字が出ています。

問 鳥羽市が一丸となってまちづくりを進めていくために、様々な団体と課題の共有が大事になるのではないのでしょうか。

答 市長 それぞれの課題がある時には、私の方から直接 Outreach、何回となくトップ同士の話し合いはさせていただいています。特に今のスタ



問 市民に希望を与えることは、市長の役割の一つだと思いますが、市長の考えはいかがですか。

答 市長 子育ての分野では鳥羽市が他よりも頑張っている部分もありますし、英検あるいは海洋教育、IGAなど、明るいことがあることはあるので、伝え方だけのことがなというふうに思います。

離島のオンライン診療の 取り組みを今後も実施するのか



坂倉広子

市長
……………
今後も引き続き実施
していきたい

問 鳥羽市での離島医療に対する取り組みである、スマートアイランド推進実証調査の成果についてお伺いします。

答 健康福祉課副参事 医師がタブレット端末を携帯し、他の場所から遠隔診療支援システムを利用することで、医師が不在時でも通常に近い診療の提供が可能であることが示されました。オンラインによって診療できるようになったため、定期薬を切らすこともなく、いつもと違う症状で受診した患者にも対応することが可能でした。また、受診した患者によるアンケート結果では満足度も高かったことから、オンラインによる診療は医師、患者ともに有効であることが確認できました。鳥羽市の離島医療を支えるオンライン診療の取り組みについて、今後も引き続き実施されますか。

市長 離島医療を支える一つのツールとして、今後も引き続き実施して

いききたいと考えています。



オンライン診療の様子

離島地域からの安全な 搬送体制の構築は

消防長
海上保安部との連携強化を行って
いきたい

問 離島地域からの安全な搬送体制の構築のために、鳥羽海上保安部との協力要請はどのようにされますか。

答 消防長 現在、離島地区の救急搬送事案が発生した際に、最終手段として鳥羽海上保安部の理解のもと、搬送の協力依頼をしています。今後も海上保安部との連携強化を行っていききたいと考えています。

議長定例記者会見の実施について

今年度第4回目となる議長定例記者会見は、3月24日(金)本会議終了後に行われました。

【記者会見内容】

- 1、議長あいさつ
- 2、3月議会の振り返り
 - (1) 議決の状況
- 3、今後の議会運営について
- 4、議長の一言
- 5、質疑応答



次回は6月議会終了後に実施予定です。

▶ 委員会行政視察

行政常任委員会では2班に分かれ、次のとおり行政視察を行いました。

視察日

1月12日(木)～13日(金)

視察先

静岡県長泉町
(長泉町DX基本計画について)



静岡県西伊豆町
(地域電子通貨(サンセットコイン)について)



視察日

1月30日(月)～31日(火)

視察先

内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局
内閣府地方創生推進事務局
(企業版ふるさと納税について)



神奈川県箱根町
(ふるさと納税について・ふるさと納税自動販売機について)



上記の行政視察報告を3月31日の本会議において行いました。報告を行った令和5年3月31日本会議の映像はYouTubeでご覧いただけます。

また、本会議で行った報告の内容や各議員が作成した報告書は鳥羽市議会ホームページで公開しています。(右のQRコードからご確認ください。)



編集後記

わたしの議会。(とば市議会だより)第183号をお届けします。

現メンバーでお届けする最後の便りとなりました。2年間に渡り、よりよい紙面とするためにご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。次号より新メンバーとなりますが、これからも工夫を重ね、議会だよりを発行してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

記 奥村 敦

広報広聴委員会	委員長	奥村 敦
	副委員長	山本哲也
	委員	濱口正久
	委員	瀬崎伸一
	委員	河村 孝
	委員	木下順一
	委員	坂倉広子

きらり輝く人達

今、きらりと輝いている鳥羽市出身の人達にスポットをあてる企画です。

今号は2ページでお届けします!



プロフィール

演歌歌手

とば いちろう

鳥羽 一郎さん

石鏡町出身。27歳で上京し、憧れの船村徹氏の内弟子として約3年間修行を積んだ後、1982年8月25日「兄弟船」で歌手デビューを果たした。同じく歌手の山川豊氏は6歳年下の実弟。

— 歌手を目指したきっかけを教えてください。

きっかけは弟の山川豊でしょうね。彼が先に東京に出て、歌い手になるっていう修行をしていたので。もしかしたらあいつがやれるのであれば俺も歌が好きだし、なんかやれるんじゃないかな、みたいな。そんな安易な気持ちでこの世界に飛び込んだような気がしません。

— 紅白歌合戦に出場されるなど、様々な経験をされています。これまでの歌手活動で特に印象に残っている思い出はありますか。

思い出はやっぱり初めて紅白歌合戦に出させてもらった時に、俺ちゃんと歌えたのかなあみたいなね。それだけ舞い上がってステージに出た思い出が一番印象に残ってますね。独特の雰囲気があるんですよ。NHKのね、紅白の現場っていうかね。もうそれでみんなほとんど先輩方が多いわけですよ。ああ、やっとこうやって皆さんと出られるっていうね、そう言ううれしさ……まあ、まず緊張しましたね。

— たくさんの人と出会い、交流もされていると思います。心から尊敬する人はいらっしゃいますか。

やっぱり船村先生かなあ。師匠の。亡くなってしまったけどね。あの人があって、今の鳥羽一郎があるわけなんで。

— 船村先生のどんなところを尊敬されていますか。

もう全てですよ。昔から聴いていた歌をたまたま誰が作ったのかって調べたら、作曲家の船村徹さんだった。それで作曲家の船村徹さんのところへ行きたいと、この世界に入ったわけですよ。好きっていうだけの問題じゃないんじゃないかなと思うんだ。なんか目に見えないものがあるのかなあって。奇跡的な出会いだねえ。

— 活動40周年を迎えられました。ここまで精力的に歌手を続けてこられた理由はありますか。

歌を歌うしか能がないからね。それに縋りついて、がんばっていくしかないんでね。歌い手やめて何かできる

地元はもちろん名前をもらってるわけだから、好きな町ですね。

いつもストレスがあるとどうしてもふるさとの方を向いちゃってね。ああ今頃どうしてんのかな、みたい。そんなことばかり思ってね。そうすると嫌なこと忘れちゃうみたい。だからストレス解消は「ふるさと」です！

かつていつたら何にもできないわけだから。皆さんのご支援をいただいて40年迎えられるまで45年、50年と…いつまで歌えるかわかんないけど。頑張るしかないね。

—夢をかなえるために必要なこと、大事なことはなんだと思いますか。

目標はね、あんまりなかったような気がするんです。ただがむしゃらにやっていたっていうのが正解かな。本当にいつの間にか40年が経っているっていうね。でもこれ一人じゃ何にもできないからね。いろんな人に神輿じゃないけどさ、我々はそれに乗っているだけでさ。神輿を担いでる人がいっぱいいるわけです。そういう人たちのおかげかなって、つくづく思いますね。

—129枚目のCDシングル「されど人生」の歌詞の中に「されど人生…今から始まる夢もある」という言葉もあります。鳥羽一郎さんの今後の人生の目標(夢)はありますか。

もう70過ぎました。あとどれくらい歌えるかわかりません。でも目標とすれば1日でも長くこの状態で頑張っていければなっていうのが、一つの夢ですね。

—石鏡町のご出身ですが、鳥羽にはどんなイメージをお持ちですか。



てぎてますよ、答志島のトロさわら。桃取の力キもおもしろいし、もっとも伝した方がいいよ、鳥羽市が。

—鳥羽にお気に入りの場所や、鳥羽を知らない人におすすめしたいスポットなどはありますか。

イルカ島かな。小学校の頃に遠足かなんかで1回だけ行ったことあるのかな。あんまり変わってないのかな、あそこは。イルカ島っていうのはすごい俺は珍しいと思うんだけどね。イルカ島へちょっと行ってもらいたいっていうか、おすすめします！

—最後に鳥羽への思い、鳥羽市民へのメッセージをお願いします。

観光で、漁業で、農業もある。

やっぱり観光地じゃないですか。あっちの島の方へ抜けていくね、リアス式の…パールロード。あそこってうちの田舎の方も寄るんですけど、あの海岸線の景色は最高だね。食べるものはおいししさ、これはもう自慢できる。有名になっ

このコロナでね、ちょっと大変だったろうけど、もうちょっと落ち着いてきたんでね。今から鳥羽市もよくなるんじゃないかな。頑張っても鳥羽を宣伝します！頑張ってください、応援します！